

【総合評価基準】 国内外で最高の技術点 （国際マイクロが落札した一例）

2009年～

当社落札単価 38円 ≥ 28円

28円 33円のファイリング同業者の中、技術点 国内最高点 1750点取得し 38円で落札

● 社会保険庁 台帳電子化業務（2009. 12. 24）

総合評価基準とは？

概要： 受託者の選定にあたっては、予定価格の制限範囲内の価格を持って有効な入札を行ったものの内、入札価格、応札者の実績及び体制や環境を踏まえたマネジメント遂行の能力等を総合的に評価し落札者を決定する総合評価落札方式によって行う。（社会保険庁 入札説明書より）

	参加企業	入札価格(円)	技術点	価格点	総合点		単価(円)
1	T社	90,462,760	1225	1242	2467		40
2	S社	135,694,140	1375	613	1988		60
3	K社	106,972,213	1075	1619.25	2694.25		47.3
4	T社	63,323,932	1225	1012.5	2237.5		28
5	国際マイクロ	85,939,622	1750	1305	3055	落札	38
6	M社	89,105,817	1750	1261	3011		39.399999
7	R社	74,631,777	1375	1462.25	2837.25		33
8	B社	185,448,658	×		0		82
9	A社		×	-			-

参加企業 9社うち5社は 店頭公開企業（又は系列）

※ 入札方式の総合評価点制度は、リスク回避(安かろう悪かろうを防ぐため)の手法。

国内の情報加工を商う業者においては、業務の丸投げ禁止・主たる業務の下請け禁止・無断海外再発注等を含め、管理体制を整えた企業を見定めるための必要不可欠な制度。